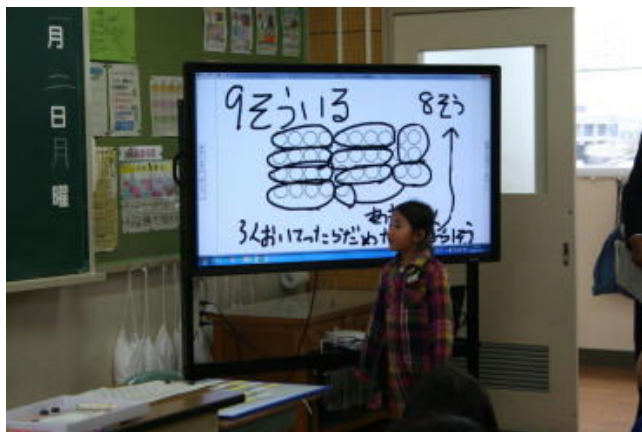




勉学の秋



3年算数・電子黒板を使っの発表



4年社会科・ゲストティーチャーのお話



5年国語・グループでの学び合い

運動会、音楽会など大きな行事が行われ、その準備や練習に時間を使うことが多い2学期ですが、1年で最も学習に適した時期でもあります。

亀城小学校では、1学期に引き続き、2学期にも全学級で授業を公開し、子どもたちの学力や教師の授業力の向上をめざしています。

11月2日(月)に行われた、3年竹組算数「あまりのあるわり算」の授業では、全員にタブレットパソコンが配付され、わり算で出てくる「あまり」の処理について、問題の内容に合うように、図を使って考え、グループで発表し合いました。学級全体に考えを伝える場面では、電子黒板を効果的に使っていました。

11月9日(月)には4年竹組と5年松組で授業が公開され、全教師が2つに分かれて参観しました。4年竹組社会科「刈谷の産業の発展に尽くした人々」の授業では、豊田佐吉が刈谷に工場をつくった理由について考えました。4年生にとってはレベルの高い課題でしたが、子どもたちはこれまでの学習をふまえて様々な意見を発表しました。授業の終わりには、ゲストティーチャーとしてお招きした豊田自動織機の方に、子どもたちには考えつかなかった理由も教えていただきました。

5年松組では、国語「文学作品にかくされたメッセージを読み解こう」の授業が行われました。椋鳩十の「大造じいさんとがん」を題材に、情景描写から中心人物の心情の変化を読み取る学習を行い、文章の中から大造じいさんの気持ちの変化が分かる文を3つ見つけるという課題に取り組みしました。

授業後には、全職員で授業について協議会をもち、授業の中での子どもたちの学びの様子や教師の指導の仕方について、成果や課題を話し合いました。ここで話し合われたことをこれからの授業づくりに生かしていきます。

就学時健康診断



学校医の診察を受ける新入学予定児童

11月5日（木）、来年度入学する園児を対象に、就学時健康診断を行いました。受付開始時刻のかなり前から、校舎前にはお母さん・お父さんに連れられた元気な子どもたちが長い列をつくりました。受付を済ませた100人の子どもたちは、順番に学校医の先生のいらっしゃる部屋を回って診察を受けました。

慣れない場所での受診に緊張の面持ちの子も見られましたが、多くの子がきちんとあいさつをすることができ、感心しました。4月の入学式には、さらに成長した姿を見ることができるのを楽しみにしています。

学校栄養職員による授業



食事バランスガイドの説明の様子

11月10日（火）、刈谷市の学校栄養職員が来校し、5年生の各教室で栄養についての授業をしてくださいました。子どもたちは、食事バランスガイドについて説明を受けた後、自分の食生活を振り返りながら、バランスのよい食事にするためにはどうしたらよいか考えました。

子どもたちの授業後の振り返りには、バランスよく食品を食べることの大切さや自分の食事に欠けているものがよく分かったという記述が多く見られました。ご家庭でも話題にさせていただくとよいと思います。

キンセンカの植え付け



「きれいな花を咲かせてね」

11月10日（火）、杉組・藤組の子どもたちが、職員室前の花壇にキンセンカの苗を植え付けました。

この苗は、子どもたちがポットに土を入れ、発芽してからは肥料を施して育てたものです。元気に育ったので、花がなくて寂しかった花壇に植えることにしました。3人一組になって、教師が指定した場所に一つ一つ丁寧に植えていきました。みんなで協力し、30分ほどで40数本を植え付けることができました。きれいな花を咲かせてくれるのが楽しみです。

11月4日から11日まで行った、苗の販売にご協力いただきありがとうございました。この販売で得た収益は、校外学習や調理実習など、藤組・杉組の子どもたちの学習活動に活用させていただきます。

